

ダイワ世界ツーリズム 関連株式ファンド

運用報告書(全体版) 第4期

(決算日 2018年11月27日)
(作成対象期間 2017年11月28日～2018年11月27日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を含む世界の株式等の中から、ツーリズム産業の成長の恩恵を受ける企業の株式等に投資し、値上がり益の獲得による信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)

TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5661>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	5年間(2014年11月28日～2019年11月27日)
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	日本を含む世界の金融商品取引所上場および店頭登録(上場予定および店頭登録予定を含みます。)の株式(DR(預託証券)を含みます。)および不動産投資信託証券(不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券をいいます。)
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算)		株式組入率	投資信託 証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
1 期末 (2015年11月27日)	円 10,433	円 400	% 8.3	10,219	% 2.2	% 95.7	% —	百万円 7,017
2 期末 (2016年11月28日)	8,830	0	△ 15.4	9,703	△ 5.0	97.3	—	3,853
3 期末 (2017年11月27日)	10,287	50	17.1	12,001	23.7	93.3	—	2,232
4 期末 (2018年11月27日)	10,225	0	△ 0.6	11,946	△ 0.5	99.1	—	1,471

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World 指数は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期首：10,287円

期末：10,225円（分配金0円）

騰落率：△0.6%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

世界株式市況は、米中貿易摩擦への懸念や米国の長期金利の上昇などを受けて下落しました。為替相場では、米国の利上げ観測や相対的に堅調な経済指標などを受けて米ドルが対円で上昇した一方で、イタリア財政問題や英国のEU（欧州連合）離脱交渉をめぐる不透明感などが重しとなりユーロや英ポンドが対円で下落しました。このような環境下で日本を含む世界のツーリズム（※）関連株式に投資した結果、基準価額は小幅に下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※ツーリズムとは、観光・レジャーやビジネスあるいはその他の目的で、日常生活圏の外に移動したり、滞在したりする活動のことです。

ダイワ世界ツーリズム関連株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I A C World 指数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 券 証 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2017年11月27日	円 10,287	% —	12,001	% —	% 93.3	% —
11月末	10,451	1.6	12,063	0.5	93.6	—
12月末	10,852	5.5	12,412	3.4	98.7	—
2018年 1月末	10,792	4.9	12,611	5.1	98.5	—
2月末	10,228	△ 0.6	12,064	0.5	98.2	—
3月末	10,095	△ 1.9	11,553	△ 3.7	98.9	—
4月末	10,437	1.5	12,022	0.2	98.7	—
5月末	10,486	1.9	11,999	△ 0.0	98.4	—
6月末	10,183	△ 1.0	12,035	0.3	98.7	—
7月末	10,372	0.8	12,516	4.3	98.7	—
8月末	10,355	0.7	12,681	5.7	98.8	—
9月末	10,653	3.6	13,024	8.5	99.0	—
10月末	9,720	△ 5.5	11,833	△ 1.4	98.6	—
(期末) 2018年11月27日	10,225	△ 0.6	11,946	△ 0.5	99.1	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 11. 28 ~ 2018. 11. 27)

■世界株式市況

世界株式市況は下落しました。

世界株式市況は、当作成期首から2018年1月下旬にかけて、堅調な世界景気や米国の税制改革などを背景とする企業業績の拡大期待から、大幅に上昇しました。しかし、米国の1月雇用統計が市場予想を上回り米国金利が上昇したことを受けて、2月上旬にかけて急落しました。その後は、好調な決算発表などが支援材料となりいったんは反発しましたが、トランプ米国大統領が鉄鋼やアルミニウムの輸入を制限する方針を表明したことや、米中貿易摩擦への懸念の高まりから、3月下旬にかけて再び下落基調となりました。4月以降は、長引く米中貿易摩擦への懸念、イタリア政局の混乱などの欧州政治不安、トルコなど一部新興国の通貨不安などが重しとなる局面がありましたが、米国がメキシコとのNAFTA（北米自由貿易協定）再交渉の2国間協議で合意したことや、米国を中心とする企業業績の拡大期待などが支援材料となり、9月にかけて上昇基調となりました。しかし10月に入ると、米国の長期金利の大幅上昇や中国の景気減速懸念、米中貿易摩擦の激化懸念などを受けて大幅安となりました。その後は、米国の中間選挙が市場予想通りの結果となり不透明感が後退したことから11月上旬にかけて反発しましたが、原油価格の下落や経済指標の悪化、英国のEU（欧州連合）離脱をめぐる不透明感の高まりなどを受けて再び下落し、当作成期末を迎えました。

■為替相場

為替相場は、円に対して米ドルなどが上昇した一方で、ユーロ、英ポンドなどが下落しました。

米ドルは、当作成期首から、堅調な世界景気や米国の税制改革への期待などを背景に対円で上昇して始まりましたが、2018年1月中旬から3月下旬にかけては、日本の金融政策の正常化観測が高まったことや、米中貿易摩擦への懸念の高まりを受けて投資家のリスク回避的な姿勢が強まったことなどから、下落基調となりました。4月以降は、長引く米中貿易摩擦への懸念やトルコなど一部新興国の通貨不安などが重しとなる局面がありましたが、米国の利上げ観測や相対的に堅調な経済指標などを支援材料として対円で上昇基調となり、当作成期末を迎えました。

ユーロおよび英ポンドは、当作成期首から2018年2月上旬にかけて、欧州の景気回復を示す良好なマクロ経済指標が発表されたことなどを背景に対円で上昇しました。その後は、米中貿易摩擦への懸念の高まりを受けて投資家のリスク回避的な姿勢が強まったことや、イタリアの財政規律が懸念されたことなどから、5月下旬にかけて下落しました。6月から9月にかけては、トルコなど一部新興国の通貨不安などが重しとなる局面がありましたが、ECB（欧州中央銀行）による利上

げ観測や、英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展などを受けて、対円で上昇しました。しかし10月以降は、世界的な株式市況の下落、イタリア予算案や英国のEU離脱交渉をめぐる不透明感などが重しとなり、円に対して下落して当作成期末を迎えました。

前作成期末における「今後の運用方針」

世界の株式の中から、ツーリズム需要拡大の恩恵が期待され、利益成長性を勘案したバリュエーションに割安感がある魅力的な銘柄を中心に投資していく方針です。ツーリズム需要に大きな影響力を持つ為替や原油、地政学リスクの動向などに注意を払いながら、個別企業の差別化戦略やコスト競争力、財務力の強さなどを主な切り口とした選別投資を行ないたいと考えています。

ポートフォリオについて

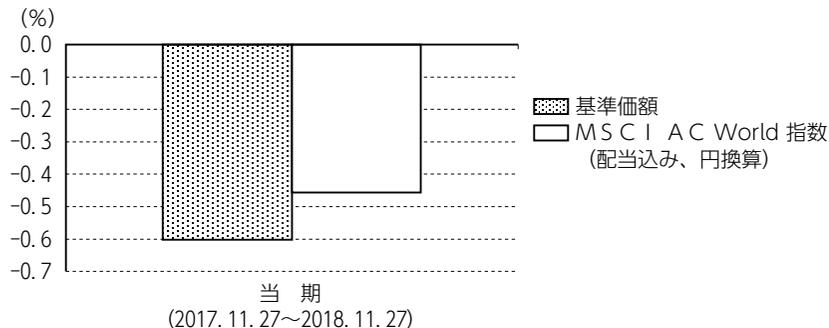
(2017. 11. 28 ~ 2018. 11. 27)

世界の株式の中から、ツーリズム需要拡大の恩恵が期待される銘柄に分散投資を行ないました。国・地域別では、主要国・地域の中で相対的に堅調な企業業績が見込まれた米国や、訪日外国人客数の堅調な増加が期待された日本などを組入上位としました。業種別では、外食、ホテル・レジャー関連銘柄やオンライン旅行会社などを中心に一般消費財・サービスや、航空会社や鉄道などを中心に資本財・サービスの組入比率を高位としました。個別銘柄では、業績見通しや株価バリュエーション等を総合的に勘案して、MCDONALD'S CORP（米国）、STARBUCKS CORP（米国）、BOOKING HOLDINGS INC（米国）、DELTA AIR LINES INC（米国）、東海旅客鉄道（日本）などを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数は世界の株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2017年11月28日 ～2018年11月27日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	431

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

世界の株式の中から、ツーリズム需要拡大の恩恵が期待され、利益成長性を勘案したバリュエーションに割安感がある魅力的な銘柄を中心に投資していく方針です。ツーリズム需要に大きな影響力を持つ為替や原油、地政学リスクの動向などに注意を払いながら、個別企業の差別化戦略やコスト競争力、財務力の強さなどを主な切り口とした選別投資を行ないたいと考えています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2017. 11. 28～2018. 11. 27)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	185円	1.782%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,383円です。
(投 信 会 社)	(90)	(0.864)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(90)	(0.864)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(6)	(0.054)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	20	0.194	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(20)	(0.194)	
有 価 証 券 取 引 税	8	0.075	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(8)	(0.075)	
そ の 他 費 用	13	0.123	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(11)	(0.102)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.016)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	226	2.174	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

ダイワ世界ツーリズム関連株式ファンド

■売買および取引の状況

株 式

(2017年11月28日から2018年11月27日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
国内	千株 59.5 (—)	千円 241,314 (—)	千株 110.4 (—)	千円 427,047 (—)
外 国	百株 870.05 (14)	千アメリカ・ドル 7,029 (—)	百株 1,311.58 (—)	千アメリカ・ドル 11,123 (—)
	百株 70 (—)	千カナダ・ドル 184 (—)	百株 40 (—)	千カナダ・ドル 95 (—)
	百株 735 (—)	千オーストラリア・ドル 1,031 (—)	百株 511 (—)	千オーストラリア・ドル 706 (—)
	百株 2,998 (—)	千香港・ドル 9,803 (—)	百株 2,188 (—)	千香港・ドル 4,895 (—)
	百株 290 (—)	千シンガポール・ドル 72 (—)	百株 230 (—)	千シンガポール・ドル 50 (—)
	百株 1,448.2 (△ 1.03)	千イギリス・ポンド 1,643 (0)	百株 3,272.17 (—)	千イギリス・ポンド 1,264 (—)
	百株 90 (—)	千スウェーデン・クローネ 1,190 (—)	百株 90 (—)	千スウェーデン・クローネ 1,028 (—)
	百株 — (—)	千タイ・バーツ — (—)	百株 11,500 (—)	千タイ・バーツ 27,073 (—)
	百株 129.3 (—)	千ユーロ 434 (—)	百株 154.8 (—)	千ユーロ 761 (—)
	百株 20 (0.16)	千ユーロ 47 (—)	百株 20.16 (—)	千ユーロ 47 (—)
百株 — (—)	千ユーロ — (—)	百株 40 (—)	千ユーロ 270 (—)	
百株 149.3 (0.16)	千ユーロ 482 (—)	百株 214.96 (—)	千ユーロ 1,079 (—)	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2017年11月28日から2018年11月27日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,806,860千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,808,307千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.10

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2017年11月28日から2018年11月27日まで)

当 期				期 付			
買		付		売		付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
共立メンテナンス	14	68,408	4,886	BOOKING HOLDINGS INC (アメリカ)	0.83	176,278	212,383
LAS VEGAS SANDS CORP (アメリカ)	7.6	60,460	7,955	MCDONALD'S CORP (アメリカ)	8.4	152,491	18,153
COMPASS GROUP PLC (イギリス)	24	55,789	2,324	MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A (アメリカ)	8.6	128,578	14,950
YUM! BRANDS INC (アメリカ)	5.8	53,808	9,277	STARBUCKS CORP (アメリカ)	12	71,737	5,978
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L (香港)	60	51,405	856	ACCOR SA (フランス)	11.3	64,925	5,745
YUM CHINA HOLDINGS INC (アメリカ)	10.7	50,675	4,736	共立メンテナンス	12	62,817	5,234
MGM RESORTS INTERNATIONAL (アメリカ)	10.6	40,874	3,856	LADBROKES CORAL GROUP PLC (イギリス)	220	56,352	256
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR (ケイマン諸島)	1.95	38,956	19,977	東海旅客鉄道	2.5	52,593	21,037
WYNN RESORTS LTD (アメリカ)	2	38,306	19,153	西武ホールディングス	25	52,023	2,080
UNITED CONTINENTAL HOLDINGS (アメリカ)	4.4	37,256	8,467	ALASKA AIR GROUP INC (アメリカ)	6	46,606	7,767

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) 当作成期中の利害関係人との取引状況

(2017年11月28日から2018年11月27日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	1,583	97	6.2	2,223	180	8.1
為替予約	413	—	—	1,009	—	—
コール・ローン	2,327	—	—	—	—	—

(2) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2017年11月28日から2018年11月27日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	3,566千円
うち利害関係人への支払額 (B)	391千円
(B) / (A)	11.0%

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) 国内株式

銘柄	期首	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
陸運業 (64.2%)			
東京急行	20	7.7	15,068
京王電鉄	—	2.5	15,675
京成電鉄	—	1.9	6,811
東日本旅客鉄道	5	4.1	42,476
西日本旅客鉄道	5.5	1.9	15,224
東海旅客鉄道	4.5	2.3	52,578
西武ホールディングス	25	—	—
京阪ホールディングス	—	2.8	13,020
九州旅客鉄道	5	—	—
空運業 (12.8%)			
日本航空	—	3.9	16,153
ANAホールディングス	6	3.9	15,873
情報・通信業 (—)			
コナミホールディングス	6.5	—	—
小売業 (1.2%)			
ゼンショーホールディングス	—	1.1	3,042
サービス業 (21.8%)			
オリエンタルランド	4.5	3.3	36,003
リゾートトラスト	9	—	—
共立メンテナンス	—	2	10,960
乃村工藝社	—	2.7	7,705
合計	株数、金額	千株	千円
	銘柄数 <比率>	91	40.1
		10銘柄	13銘柄 <17.0%>

(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国株式

銘柄	株数	株数	当期末		業種等
			評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)					
LAS VEGAS SANDS CORP	—	44	239	27,189	一般消費財・サービス
DARDEN RESTAURANTS INC	—	20	220	25,035	一般消費財・サービス
DOMINO'S PIZZA INC	—	4.75	126	14,361	一般消費財・サービス
DELTA AIR LINES INC	100	83	470	53,428	資本財・サービス
ARAMARK	100	25	92	10,542	一般消費財・サービス
VAIL RESORTS INC	—	6	163	18,526	一般消費財・サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	—	3.75	174	19,836	一般消費財・サービス
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	55.33	30	225	25,570	一般消費財・サービス
EXPEDIA GROUP INC	25	12	139	15,879	一般消費財・サービス
NORWEGIAN CRUISE LINE HOLDIN	70	23	118	13,460	一般消費財・サービス
AMERICAN AIRLINES GROUP INC	60	46	175	19,893	資本財・サービス
JETBLUE AIRWAYS CORP	150	—	—	—	資本財・サービス
MCDONALD'S CORP	170	90	1,655	187,860	一般消費財・サービス
YUM! CHINA HOLDINGS INC	—	34	119	13,534	一般消費財・サービス
RESTAURANT BRANDS INTERN	—	17	96	10,910	一般消費財・サービス
MGM RESORTS INTERNATIONAL	—	55	149	16,924	一般消費財・サービス
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	115	32	383	43,551	一般消費財・サービス
BOOKING HOLDINGS INC	13	5.3	955	108,435	一般消費財・サービス
SOUTHWEST AIRLINES CO	90	60	316	35,932	資本財・サービス
WALT DISNEY CO/THE	—	4	45	5,110	メディア・エンタテインメント・サービス
WYNN RESORTS LTD	—	5	55	6,329	一般消費財・サービス
UNITED CONTINENTAL HOLDINGS	—	39	357	40,616	資本財・サービス
VISA INC-CLASS A SHARES	—	4	54	6,172	情報技術
MASTERCARD INC - A	—	2	38	4,355	情報技術
YUM! BRANDS INC	—	39	344	39,093	一般消費財・サービス
AMERICAN EXPRESS CO	—	8	87	9,959	金融
ALASKA AIR GROUP INC	60	22	151	17,205	資本財・サービス
ROYAL CARIBBEAN CRUISES LTD	45	20	222	25,303	一般消費財・サービス
ESTEE LAUDER COMPANIES-CL A	—	5	70	7,998	生活必需品
STARBUCKS CORP	250	157	1,031	117,066	一般消費財・サービス
CARNIVAL CORP	70	50	307	34,847	一般消費財・サービス
アメリカ・ドル	株数、金額	1,373.33	945.8	8,588	974,934
通貨計	銘柄数<比率>	15銘柄	30銘柄		<66.3%>
		百株	百株	千カナダ・ドル	千円
(カナダ)					
AIR CANADA	—	30	82	7,042	資本財・サービス
カナダ・ドル	株数、金額	—	30	82	7,042
通貨計	銘柄数<比率>	—	1銘柄		<0.5%>

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	オーストラリア・ドル	千円	
QANTAS AIRWAYS LTD	—	150	88	7,239	資本財・サービス
ARISTOCRAT LEISURE LTD	—	71	182	14,974	一般消費財・サービス
DOMINIO'S PIZZA ENTERPRISES L	—	3	13	1,132	一般消費財・サービス
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 3銘柄	284 <1.6%>	23,347	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円	
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	—	410	1,996	28,972	一般消費財・サービス
SANDS CHINA LTD	—	348	1,148	16,663	一般消費財・サービス
WYNN MACAU LTD	—	52	88	1,288	一般消費財・サービス
香港・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 3銘柄	3,233 <3.2%>	46,924	
(シンガポール)	百株	百株	シンガポール・ドル	千円	
COMFORTDELGRO CORP LTD	—	60	12	1,050	資本財・サービス
シンガポール・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	— 1銘柄	12 <0.1%>	1,050	
(イギリス)	百株	百株	イギリス・ポンド	千円	
TUI AG-DI	—	30	37	5,454	一般消費財・サービス
SSP GROUP PLC	—	30	19	2,827	一般消費財・サービス
PADDY POWER BETFAIR PLC	—	3	21	3,071	一般消費財・サービス
GVC HOLDINGS PLC	—	25	20	2,941	一般消費財・サービス
INTL CONSOLIDATED AIRLINE-DI	250	145	95	13,914	資本財・サービス
LADBROKES CORAL GROUP PLC	2,200	—	—	—	その他
CINEWORLD GROUP PLC	—	150	41	6,051	コミュニケーション・サービス
WHITBREAD PLC	—	22	103	15,012	一般消費財・サービス
CARNIVAL PLC	—	23	106	15,497	一般消費財・サービス
COMPASS GROUP PLC	—	175	296	43,115	一般消費財・サービス
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	—	22	93	13,637	一般消費財・サービス
イギリス・ポンド 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,450 2銘柄	625 10銘柄	835 <8.3%>	121,524
(タイ)	百株	百株	タイ・バーツ	千円	
CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-FRGN	2,000	—	—	—	一般消費財・サービス
BANGKOK CHAIN HOSPITAL-FOREG	6,000	—	—	—	ヘルスケア
BEAUTY COMMUNITY PCL-FOREIGN	3,500	—	—	—	一般消費財・サービス
タイ・バーツ 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	11,500 3銘柄	— —	— <—>	

銘柄	期首		当期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ(フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円	
L'OREAL	—	1.5	30	3,955	生活必需品
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	—	1	25	3,300	一般消費財・サービス
ACCOR SA	130	17	67	8,637	一般消費財・サービス
SODEXO SA	—	5	46	5,941	一般消費財・サービス
AIR FRANCE-KLM	—	80	81	10,496	資本財・サービス
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	130 1銘柄	104.5 5銘柄	251 <2.2%>	
ユーロ(スペイン)	百株	百株	千ユーロ	千円	
AMADEUS IT GROUP SA	40	—	—	—	情報技術
国小計	株数、金額 銘柄数<比率>	40 1銘柄	—	— <—>	
ユーロ	株数、金額	170	104.5	251	32,331
通貨計	銘柄数<比率>	2銘柄	5銘柄		<2.2%>
ファンド 合計	株数、金額 銘柄数<比率>	15,493.33 22銘柄	2,799.3 53銘柄	—	1,207,154 <82.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年11月27日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 1,457,747	% 96.6
コール・ローン等、その他	50,563	3.4
投資信託財産総額	1,508,310	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、11月27日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=113.51円、1カナダ・ドル=85.65円、1オーストラリア・ドル=81.94円、1香港・ドル=14.51円、1シンガポール・ドル=82.59円、1イギリス・ポンド=145.44円、1タイ・バーツ=3.43円、1ユーロ=128.63円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,225,113千円)の投資信託財産総額(1,508,310千円)に対する比率は、81.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年11月27日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,521,575,136円
コール・ローン等	37,118,783
株式(評価額)	1,457,747,161
未収入金	24,023,414
未収配当金	2,685,778
(B) 負債	49,984,199
未払金	30,480,324
未払解約金	4,883,766
未払信託報酬	14,575,425
その他未払費用	44,684
(C) 純資産総額(A-B)	1,471,590,937
元本	1,439,156,553
次期繰越損益金	32,434,384
(D) 受益権総口数	1,439,156,553口
1万口当り基準価額(C/D)	10,225円

* 期首における元本額は2,170,645,144円、当作成期間中における追加設定元本額は5,550,811円、同解約元本額は737,039,402円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,225円です。

■損益の状況

当期 自2017年11月28日 至2018年11月27日

項目	当期
(A) 配当等収益	27,859,636円
受取配当金	27,633,683
受取利息	161,664
その他収益金	95,417
支払利息	△ 31,128
(B) 有価証券売買損益	△ 2,018,582
売買益	199,733,059
売買損	△ 201,751,641
(C) 信託報酬等	△ 34,718,856
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 8,877,802
(E) 前期繰越損益金	10,960,814
(F) 追加信託差損益金	30,351,372
(配当等相当額)	(4,207,734)
(売買損益相当額)	(26,143,638)
(G) 合計(D+E+F)	32,434,384
次期繰越損益金(G)	32,434,384
追加信託差損益金	30,351,372
(配当等相当額)	(4,207,734)
(売買損益相当額)	(26,143,638)
分配準備積立金	40,672,643
繰越損益金	△ 38,589,631

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	21,473,570
(d) 分配準備積立金	40,672,643
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	62,146,213
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	62,146,213
(h) 受益権総口数	1,439,156,553口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。